

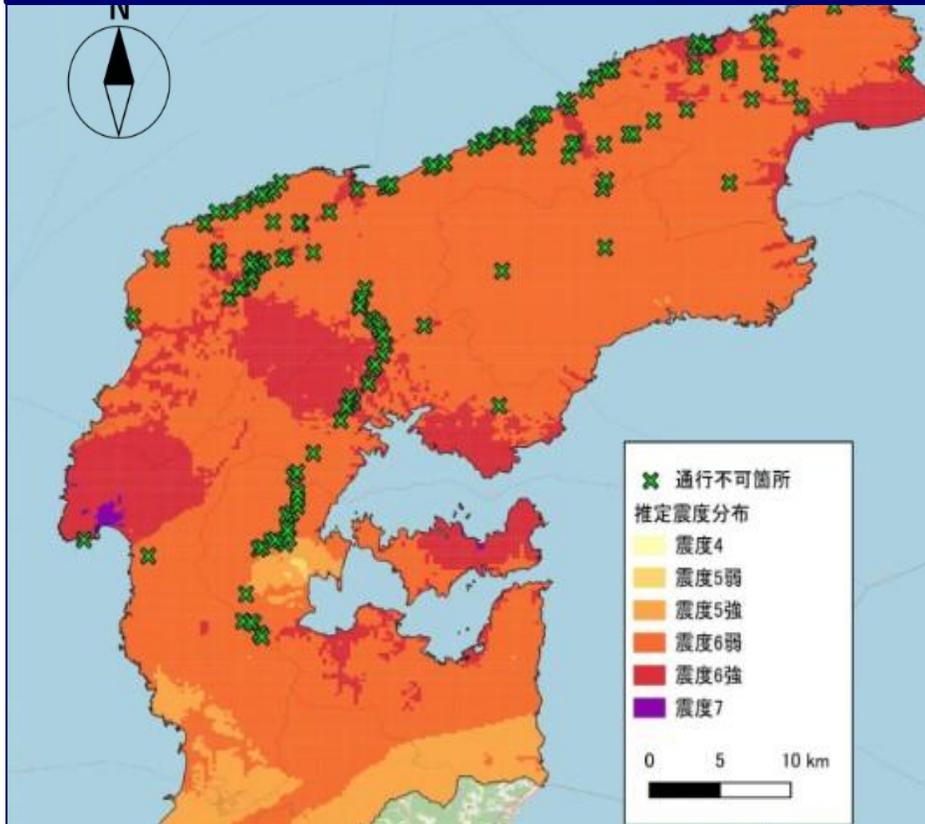
のと里山里海未来創造シンポジウム
2026年1月31日@金沢商工会議所

国民健康保険データを用いた 令和6年能登半島地震前後の比較分析

金沢大学 融合研究域 融合科学系
助教 森崎 裕磨

本研究の背景と目的

推定震度分布と道路破損状況

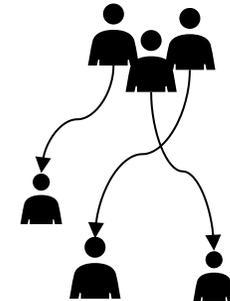


出典：

- 1.国土交通省「国土数値情報500mメッシュ別将来推計人口（平成30年国政局推計）」
- 2.小橋川嘉樹，藤生慎，森崎裕磨，高山純一：「令和6年能登半島地震における地震動の影響規模の量的把握に関する分析」
- 3.国土交通省「令和6年能登半島地震道路復旧見える化マップ」

令和6年能登半島地震の特徴

- ❁ 復旧の遅れによる**避難生活の長期化**
- ❁ 道路閉塞による孤立地域の発生
- ❁ **医療機関の被災**
- ❁ **2次避難，転居により医療圏域が変化**



本研究の目的

- ❁ **石川県珠洲市の国民健康保険**

データ（KDB） を用いて，
 地震前後の疾患発症リスク・
 医療圏域の変化を分析

KDBの構造

使用データ：国民健康保険（KDB）データ（石川県珠洲市）

- 2020年から1か月ごとにデータが蓄積されており、医療・介護・健診に関する情報を把握することが可能
- ハッシュ化を行い、個人情報を秘匿化



個人情報
秘匿化済み

◆被保険者管理台帳

- ▶ 国保加入者の加入区分における基礎情報



- ・国保台帳
- ・後期台帳
- ・介護保険台帳

◆レセプトデータ

- ▶ 医療サービス利用に関する個人単位の詳細情報



- ・医療レセプト管理
- ・医療資源ICD別点数
- ・医療摘要

◆介護保険データ

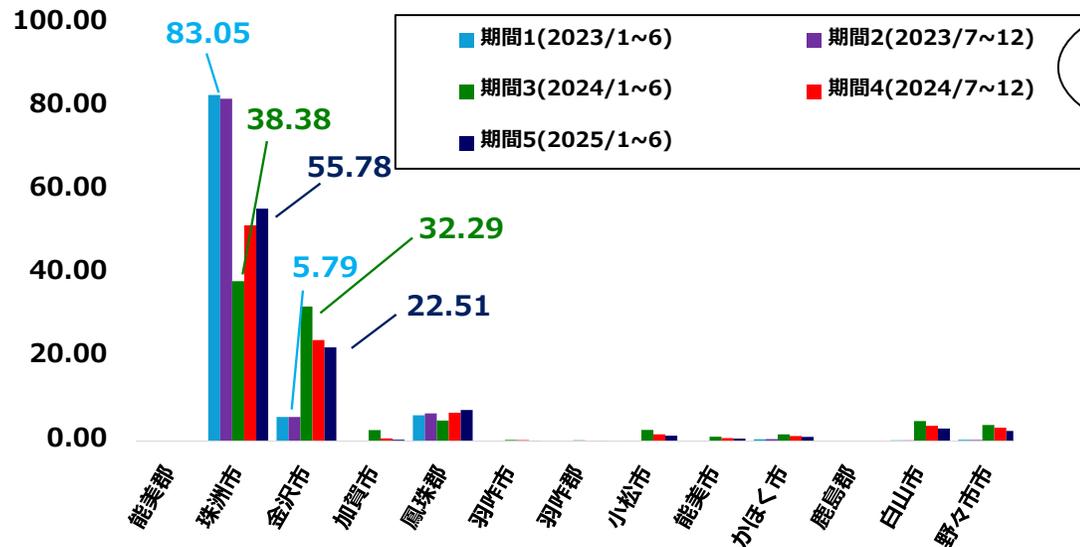
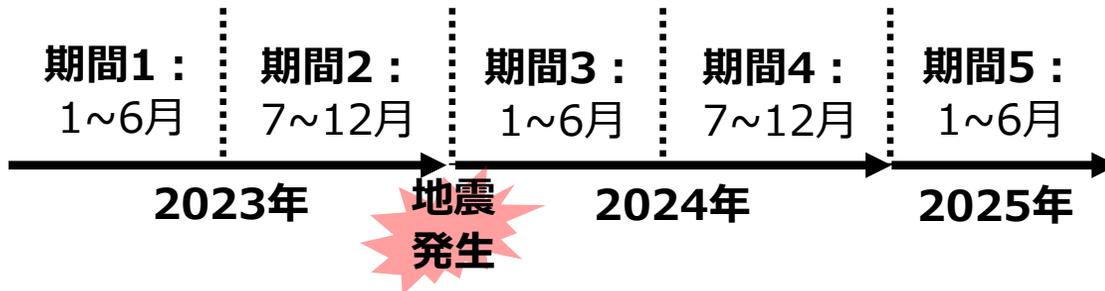
- ▶ 介護サービス利用に関する個人単位の情報



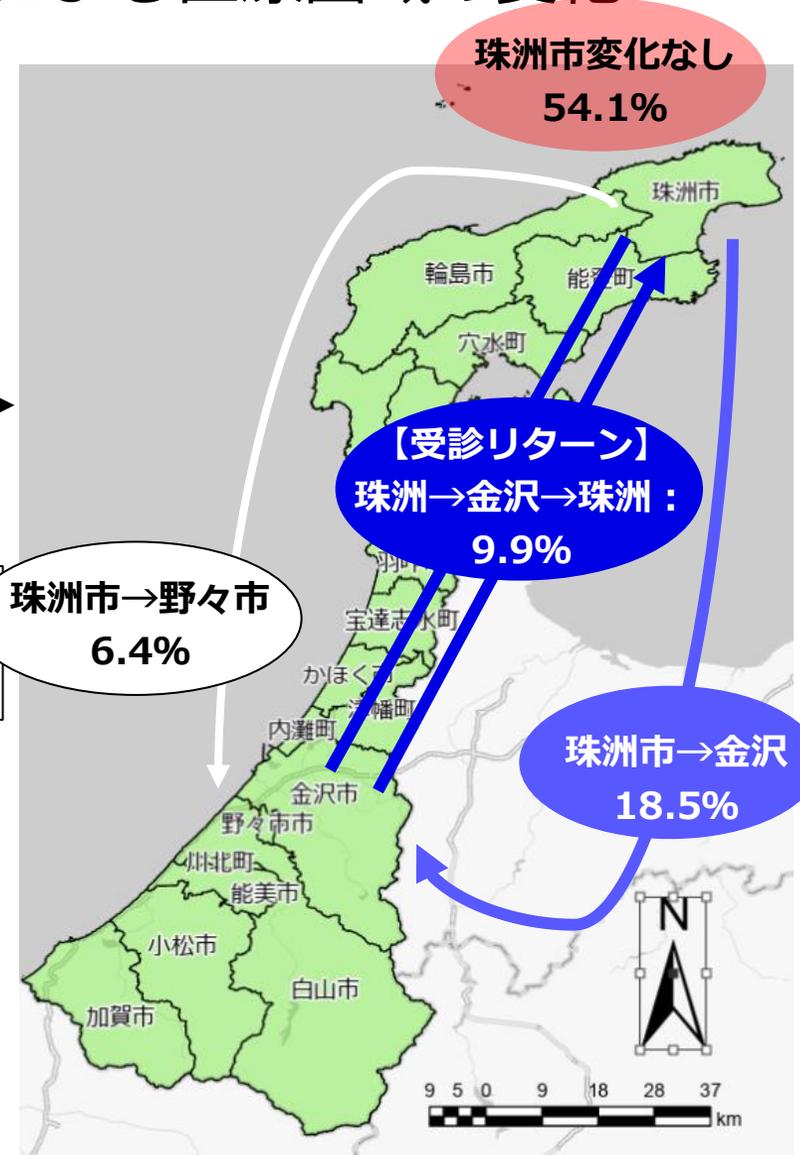
- ・介護給付実績

受診圏域の変化に関する分析（抜粋）

- ❁ 隠れマルコフモデルによる地震前後による医療圏域の変化
- ❁ 地震前後の5区分で圏域変化を分析
- ❁ 75歳以上の被保険者（全数）を対象



地震前後の各地域の受診件数（割合）



今後の展望

- ❁ 国民健康保険データを用いて石川県珠洲市における疾患リスク・受診圏域の変化を分析.
- ❁ 1か月に1度蓄積されるデータのため, 継続的な評価が可能.
- ❁ 地震による長期的な健康状態の評価を実施.
- ❁ 医学・薬学系の研究者との連携により, より詳細な分析.
- ❁ 他地域における国民健康保険データの取得.